

和泉市立総合医療センター 小児科 研修カリキュラム

<一般目標 GIO : General Instructive Objectives>

目標 『小児診療の特性についての理解を深め、“子供だから診察しない”という医師にならないこと』を目標とする。

<行動目標 SBO : Structured Behavioral Objectives>

病棟研修における目標

- ① いわゆる common disease（肺炎、喘息）の患者の入院から退院までのマネジメントを一人で行える力をつける。（研修期間中に指導医に評価してもらう）
- ② 小児科特有の疾患について経験を深める。
- ③ 手技の習得（採血、静脈確保がひとりでできる。（可能であれば腰椎穿刺））
- ④カンファレンスで受け持ち患者の経過をわかりやすくプレゼンテーションできる。

外来研修における目標

- ① 家族から必要な情報を問診で聞き取り、理学所見をとることができるようになる。
- ② そのうえで初期治療計画を立てることができる
- ③ 予防接種について理解する。
- ④ 健診（4 か月、1 歳半、（3 歳）、のびのび）
- ⑤ 小児救急を見学、体験する。小児救急の場合は、多彩な疾患の患者が来院するため、小児の急性疾患を実習するにあたり、非常に重要な場と考えられる。時間と体力の許す限り積極的に参加すること。

病棟で必ず経験すべき疾患

- ① 肺炎②喘息③細気管支炎④インフルエンザなどの伝染性疾患⑤感染性胃腸炎⑥川崎病
 - ⑦新生児期の発熱⑧脱水の治療、輸液管理 など、
- 病棟研修で可能であれば経験すべき疾患（積極的に担当医になるべき疾患）
- ① 脳炎脳症、髄膜炎②腸重積 など、

外来で必ず経験すべき疾患

- ① 上気道炎、気管支炎などの気道感染症②感染性胃腸炎③発疹を来す疾患（水痘、突発性発疹、手足口病、溶連菌感染など）④熱性けいれん⑤発達障害の外来の見学 など
- ・・・上記疾患を主に救急で問診、診察、（治療方針を立てる）を行う。（指導医が評価を行う）

その他、経験すべきこと

- ① 予防接種の見学、および、皮下注射を正しく行えるようになる
- ② 健診の見学
- ③ 抄読会・・・自身が経験した疾患に関連した新しい知見についての文献を調べ、抄読会で発表する。

<方略 LS : Learning Strategies>

	午前	午後	夜間
月	一般外来／病棟実習	専門外来（喘息）／病棟実習	
火	一般外来／病棟実習	健診／予防接種／病棟実習 専門外来（神経／夜尿）	救急外来（当直）
水	病棟実習	病棟実習（当直明けは免除）	
木	一般外来／病棟実習	専門外来（循環器）／病棟実習	
金	抄読会（朝） 一般外来／病棟実習	専門外来（発達外来／乳児健診）	
土	（病棟回診）		救急外来（隔週）

<研修評価 EV : Evaluation>

- ・ 外来での診察能力および入院患者のマネジメント能力を研修医が Mini-Clinical Examination（Mini CEX）を用いて評価する。
- ・ 別紙チェックシートにて上記 SBO で挙げた項目を経験できたかをチェックする。

【補足】

第 3 週目の月曜日カンファレンスの際に“別紙チェックシート”を確認し、どの程度経験すべき項目を達成できているかを全員で確認する。その時点で確認できていない項目をのこりの週で経験できるように皆で配慮するように努める。

研修医は最後にチェックシート 2 枚を提出する。（小児科でファイルに閉じて保管する）

別紙：チェックシート

病棟研修で経験すべき項目

- ☐ 肺炎の患者の入院から退院までのマネジメント。
- ☐ 喘息の患者の入院から退院までのマネジメント。
- ☐ 採血
- ☐ 静脈確保。(可能であれば腰椎穿刺))
(☐ 腰椎穿刺 (努力目標))

- ☐ 感染性胃腸炎
- ☐ 川崎病
- ☐ 生後3カ月未満の発熱
- ☐ 痙攣疾患

以下、努力目標

- (☐) 脳炎・脳症
- (☐) 腸重積

外来研修で経験すべき項目

- ☐ 問診(家族から必要な情報を問診で聞き取る)
- ☐ 理学所見をとる
- ☐ 診察した患者の初期治療計画を立てる。
- ☐ 予防接種の見学、接種方法(皮下注射、筋肉注射)の習得。
- ☐ 健診(□4か月健診、□1歳半、□のびのび(=有所見児のフォローの健診))
- ☐ 小児救急の場での診療。
- ☐ 上気道炎、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの気道疾患
- ☐ 感染性胃腸炎
- ☐ 発疹をきたす疾患
- ☐ 熱性けいれん
- ☐ 予防接種
- ☐ 喘息外来
- ☐ 食物アレルギー
- ☐ 低身長
- ☐ 肥満外来
- ☐ 伝染性疾患 ()
- ☐ 専門外来 ()
- ☐ 虐待の対応
- ☐ 思春期の診療
- ☐ レポート1枚 (テーマ：)

※目標 研修期間中に最低1例のレポートを作成すること。

講義：研修期間中に経験したテーマに関して主に指導医が講義を行う（最低 2 つ）

講義内容	講師	感想（研修医が記載）

研修医から感想

指導医サイン